

施工説明書

本施工説明書は、弊社でご用意する落下防止金物をご使用になる場合に、おすすめる納まりとなりますが、施工会社様にてご検討の上、決定してください。

1 安全上の注意

1. 記号の説明

- 以下に示した注意事項は状況によって重大な結果（傷害・物損等）に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、正常に作動することを確認し、取扱説明書にそって使用方法、お手入れの仕方をお客さまに説明してください。

「してはいけません」
一般的な禁止記号です

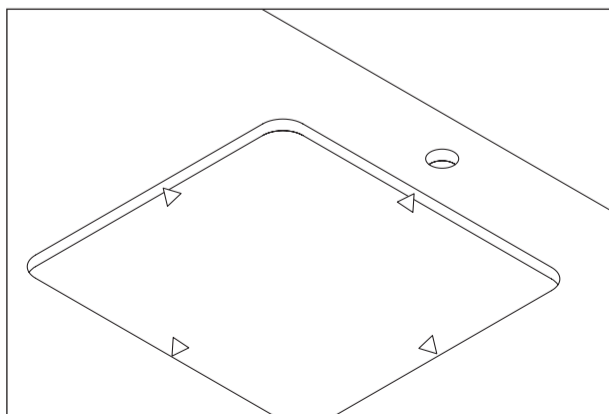
「指示通りにしてください！」
一般的な行動指示記号です

2. 注意事項

- 施工前に輸送中の破損がないことを確かめる。
施工後に施工段階での破損がないことを確かめる。
※破損部でケガをしたり、漏水により家財等を濡らす恐れがあります。
- 陶器に対するねじは締めすぎない。
※陶器が割れてケガをする恐れがあります。
- 洗面器に熱湯を注がない。
ヒートショック現象によるひび割れが発生する原因になります。
- 洗面器にかたい物を落とさない。
洗面器が破損してケガをしたり、水漏れして家財を濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 陶器にひびが入ったり、割れた場合、破損部を素手で触らない。
※破損部でケガをする恐れがあります。
- 製品に強い力や衝撃を与えないでください。
洗面器が破損してケガをしたり、水漏れして家財を濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 陶器面に金属部を強くこすり付けしないでください。
洗面器表面に黒色や銀色のスジ状の線（メタルマーク）が付くことがあります。
- 施工後に漏水検査を必ず行う。
※漏水により家財等を濡らす恐れがあります。

2 本体取り付けの前に

1. 取り付け穴について



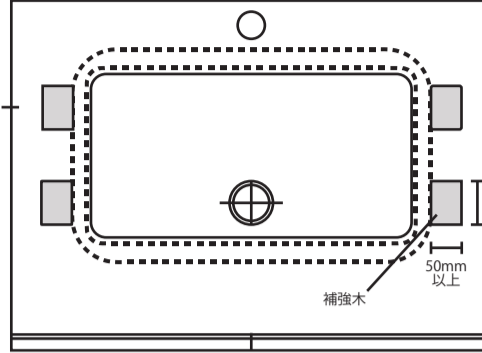
カウンター開口が図面通りであること、開口の小口が磨きになっていることを確認してください。

3 施工手順



カウンターの裏面はチリ、ホコリを完全に除去してください。

1.



洗面器を乗せ、カウンターの被シロが均等になるように位置を決めます。

洗面ボウルの形状に合わせてエポキシ系接着剤を補強木の裏面全面に塗付し接着します。

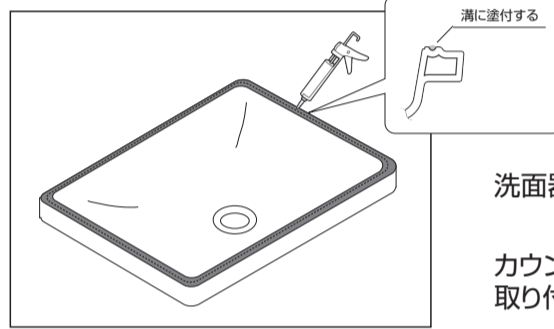
注意

接着箇所は4カ所以上にしてください。

注意

補強木は巾50mm以上、長さ100mm以上
厚み 洗面ボウルの厚み+12mmとします。

2.

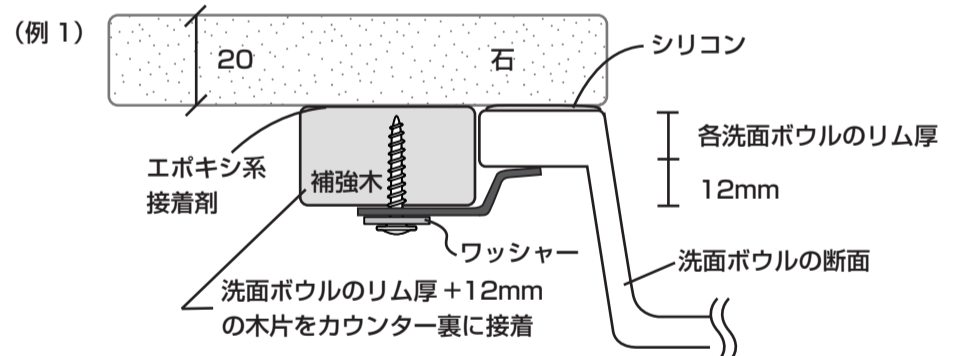


洗面器のリム面にシリコンを塗付します。

カウンターに接着した後、落下防止金具を取り付けます。

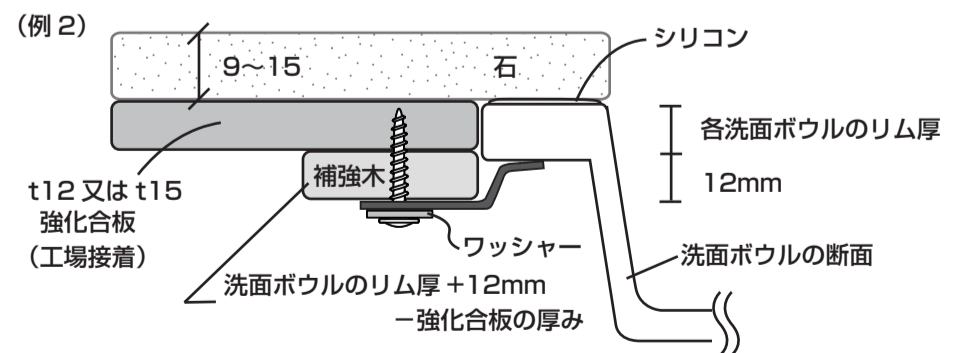
※下から支持をし、金具を取り付け終わる迄、接着面が離れない様注意してください。

落下防止金具 GI-LBIS(別売り)を使用する場合の納まり参考図



ビスの長さ 30mm

※カウンターに当たらない様にワッシャーで調整



ビスの長さ L 30mm ※L ≤ リム厚 + 12mm

※カウンターに当たらない様にワッシャーで調整
又は市販の短いビスに変更してください。